

まほろば秦野通信

令和3年3月2日

タイトル	感染症対策として議会報告会を書面開催 市議会として初めて市長に対し要望書を提出
When (いつ)	3月4日(木曜日) 午後3時～(本会議及び議会運営委員会終了後)
Where (どこで)	市役所本庁舎3階 市長応接室
Who (だれが)	① 今井 実 議長 ② 露木順三 副議長 ③ 八尋伸二総務常任委員会委員長 ④ 谷 和雄 文教福祉常任委員会委員長 ⑤ 横山むらさき 環境都市常任委員会委員長
What (なにを)	<p>本市議会では、新たな議会活性化、議会改革への取り組みとして市民と情報の共有を図り、議会活動や市政に対する意見等を聞く機会として議会報告会を開催しています。議会報告会の開催方法等を協議するため、令和元年10月には、副議長を座長として「議会報告会検討会」を設置し常設化しました。</p> <p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、対面での開催が困難であると判断し、各常任委員会の所管事項に係る団体との、書面による意見交換の形式で開催しました。</p> <p>書面による議会報告会において、各団体からの意見及び要望等を基に、各団体へ回答書を提出し、市執行部に対する要望事項をまとめ、議長から市長へ要望書として提出します。なお、書面による議会報告会の開催、市長に対して要望書を提出することは、本市議会として初めての取り組みになります。</p>
How (どのように)	<p>1 団体から市議会に対する意見・要望等を受理</p> <p>(1) 日程 令和2年12月～令和3年1月</p> <p>(2) 所管事項に係る団体</p> <p>ア 総務常任委員会：市交通安全協会 イ 文教福祉常任委員会：(一社)秦野伊勢原医師会 ウ 環境都市常任委員会：秦野商工会議所工業部会</p> <p>2 団体からの意見・要望等に対する回答書を作成</p>
Why (なぜ)	<p>(1) 各常任委員会における協議 1月15日～2月8日</p> <p>(2) 議会報告会検討会における協議 2月10日</p> <p>(3) 代表者会議及び議会報告会において報告 2月16日</p> <p>3 市議会から各団体に対して回答書を提出</p> <p>(1) 総務常任委員会、環境都市常任委員会 2月18日</p> <p>(2) 文教福祉常任委員会 2月25日</p> <p>※提出者は各常任委員会の正副委員長</p>
過去の実績	議会報告会は過去6回開催しており、今回が7回目(平成24年、25年、26年、27年、28年、30年)。また、市長に要望書を提出することは、初めての取り組みです。
問い合わせ	議事政策課 政策調査担当：廣田 電話：0463(82)9652